

感染予防対策についての取り組み

当院では、感染予防対策に向け活動しています。

感染対策チーム（ICT）は、感染防止に必要な職員研修、技術の指導、感染対策の相談などを行い、患者さまとご家族の協力を得て、感染症の拡大防止と低減に努めています。

感染対策チーム（ICT）メンバー

医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師の職種により構成

主な活動内容

1. 手指衛生や咳エチケット（マスク着用）などの感染対策

患者さまの診療や看護の前後には、手指消毒や手洗いを行います。
また、必要に応じてマスクや手袋などを着用し、診療を行います。

2. サーベイランス（感染症発生状況の調査・集計など）

耐性菌の検出状況や院内での感染症発生動向を調査しています。

3. 耐性菌防止のための抗菌薬適正使用の推進

抗菌薬に効かなくなる菌の発生を抑制するために、抗菌薬の適正使用に努めています。

4. 職員教育

職員に対し、院内感染対策に関する研修を企画し開催しています。
また、院内を定期的に巡視し、適切に対策が実施されているか評価しています。

5. 地域連携

地域の医療機関とカンファレンス（情報交換・相談対応）を行うことによって、感染症発生を早期に抑制するよう努めています。

6. 新興感染症への対応

当院では、新興感染症の発生時に、静岡県からの要請を受けて感染症患者または疑い患者を受け入れるための病床を準備して対応しています。